

JIS

刃先交換チップ用カートリッジー Aタイプの形状・寸法ー第1部： 一般事項

JIS B 4127-1 : 2018

(JTA/JSA)

平成 30 年 11 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	酒 井 信 介	横浜国立大学
(委員)	伊 藤 弘	国立研究開発法人建築研究所
	宇 治 公 隆	首都大学東京 (公益社団法人土木学会)
	大 石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大 瀧 雅 寛	お茶の水女子大学
	奥 野 麻衣子	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
	金 丸 淳 子	公益財団法人共用品推進機構
	鎌 田 実	東京大学
	河 村 真紀子	主婦連合会
	佐 伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輛工業会
	椎 名 武 夫	千葉大学
	高 田 祥 三	早稲田大学
	高 増 潔	東京大学
	千 葉 光 一	関西学院大学
	寺 澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	長 井 寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	長 田 三 紀	全国地域婦人団体連絡協議会
	奈 良 広 一	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	西 江 勇 二	一般財団法人研友社
	福 田 泰 和	一般財団法人日本規格協会
	槇 徹 雄	東京都市大学
	三 谷 泰 久	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	棟 近 雅 彦	早稲田大学
	村 垣 善 浩	東京女子医科大学
	山 内 正 剛	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所
	和 辻 健 二	一般社団法人日本自動車工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 30.11.20

官 報 公 示：平成 30.11.20

原 案 作 成 者：日本機械工具工業会

(〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-25 GYB 秋葉原 TEL 03-3526-6200)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 一般事項	2
4 寸法	6
4.1 刃先の高さ h_1 , 工具全長 l_1 及び刃先距離 f	6
4.2 最小加工径 d_1	6
4.3 シャンクの寸法	7
5 寸法の決め方	9
5.1 切れ刃のコーナ	9
5.2 マスタチップのコーナ半径	10
5.3 工具全長 l_1	10
5.4 刃先距離 f	10
5.5 刃先の高さ h_1	11
5.6 許容差	11
5.7 寸法 a	11
5.8 補正值 x 及び y	11
附属書 A (参考) JIS B 4127-1~JIS B 4127-12 と ISO/TS 13399-2 及び ISO/TS 13399-3 との記号表示の関係	17
附属書 JA (参考) カートリッジの材料, 硬さ及び試験方法	18
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表	20
解 説	22

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本機械工具工業会（JTA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。これによって、**JIS B 4127:1998** は廃止され、その一部を分割して制定したこの規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS B 4127 の規格群には、次に示す部編成がある。

- JIS B 4127-1** 第 1 部：一般事項
- JIS B 4127-2** 第 2 部：切れ刃の形状記号 F
- JIS B 4127-3** 第 3 部：切れ刃の形状記号 G
- JIS B 4127-4** 第 4 部：切れ刃の形状記号 J
- JIS B 4127-5** 第 5 部：切れ刃の形状記号 K
- JIS B 4127-6** 第 6 部：切れ刃の形状記号 L
- JIS B 4127-7** 第 7 部：切れ刃の形状記号 R
- JIS B 4127-8** 第 8 部：切れ刃の形状記号 S
- JIS B 4127-9** 第 9 部：切れ刃の形状記号 T
- JIS B 4127-10** 第 10 部：切れ刃の形状記号 U
- JIS B 4127-11** 第 11 部：切れ刃の形状記号 W
- JIS B 4127-12** 第 12 部：切れ刃の形状記号 Y

刃先交換チップ用カートリッジ—A タイプの 形状・寸法—第 1 部：一般事項

Cartridges, type A, for indexable inserts— Part 1: General survey, correlation and determination of dimensions

序文

この規格は、2015 年に第 1 版として発行された **ISO 5611-1** を基に、我が国の実情を反映し、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。

変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JB** に示す。また、**附属書 JA** は、対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、刃先交換チップ（以下、チップという。）を保持する刃先交換チップ用カートリッジ（以下、カートリッジという。）について規定する。

注記 1 カートリッジの材料、硬さ及び試験方法を参考として**附属書 JA** に記載する。

注記 2 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 5611-1:2015, Cartridges, type A, for indexable inserts—Part 1: General survey, correlation and determination of dimensions (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0107 バイト用語

JIS B 0170 切削工具用語（基本）

JIS B 4120 刃先交換チップの呼び記号の付け方

注記 対応国際規格：**ISO 1832:2012**, Indexable inserts for cutting tools—Designation

JIS B 4121 刃先交換チップ

JIS B 4125 刃先交換チップ用ホルダー角シャンク及びカートリッジの呼び記号の付け方

注記 対応国際規格：**ISO 5608**, Turning and copying tool holders and cartridges for indexable inserts—Designation

JIS B 4127-2 刃先交換チップ用カートリッジ—A タイプの形状・寸法—第 2 部：切れ刃の形状記号 F